

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和7年第52週、令和8年第1週 (ARIのみ令和7年第51週・第52週) の発生動向

□トピックス

・咽頭結膜熱 (定点把握対象疾患)

令和7年第52週 (12/22～12/28) の県内定点当たりの報告数が3.1となり、流行警報レベル開始基準値(3)を超えた。定点当たりの報告数が流行警報レベル開始基準値(3)を超えるのは2023年以来である。詳細後述。

□ 全数報告の感染症 (1週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核7例。3類感染症：報告なし。

4類感染症：つつが虫病1例。5類感染症：後天性免疫不全症候群1例、百日咳3例。

	疾患名	報告 保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	都城	70歳代	男	結核性胸膜炎	なし
			70歳代	男	無症状病原体保有者	なし
			70歳代	女	無症状病原体保有者	なし
			70歳代	女	無症状病原体保有者	なし
			80歳代	女	無症状病原体保有者	なし
			90歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		小林	20歳代	女	肺結核	咳、その他
4類	つつが虫病	都城	60歳代	男	—	頭痛、発熱、刺し口、発疹
5類	後天性免疫不全症候群	都城	30歳代	女	無症候性キャリア	なし
	百日咳	宮崎市	5～9歳	男	—	持続する咳
		都城	30歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
		延岡	5～9歳	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み

□ 定点把握の対象となる5類感染症

●第52週

・定点医療機関からの報告総数は2,031人(定点当たり81.9)で、前週比70%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、伝染性紅斑で、減少した主な疾患はインフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。また、第51週の急性呼吸器感染症の報告総数は3,620人(定点当たり129.3)で、前週比95%とほぼ横ばいであった。

【インフルエンザ】

報告数は1,752人(62.6)で、前週比66%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(14.0)の約4.5倍であった。年齢群別は15歳未満が全体の約8割を占めた。

【伝染性紅斑】

報告数は36人(2.4)で、前週比129%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.61)の約3.9倍であった。年齢群別は3歳から6歳が全体の約4割を占めた。

【咽頭結膜熱】

報告数は46人(3.1)で、前週比144%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.86)の約3.6倍であった。年齢群別は1歳から2歳が全体の約4割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前5年間(2015～2019)の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

●第1週

・定点医療機関からの報告総数は1,039人(定点当たり48.1)で、前週比59%と減少した(年末年始含む)。なお、前週に比べ増加した疾患はなく、減少した主な疾患はインフルエンザ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎及び伝染性紅斑であった。また、第52週の急性呼吸器感染症の報告総数は2,686人(定点当たり95.9)で、前週比74%と減少した。

【インフルエンザ】

報告数は929人(38.7)で、前週比62%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(23.7)の約1.6倍であった。年齢群別は15歳未満が全体の約6割を占めた。

【伝染性紅斑】

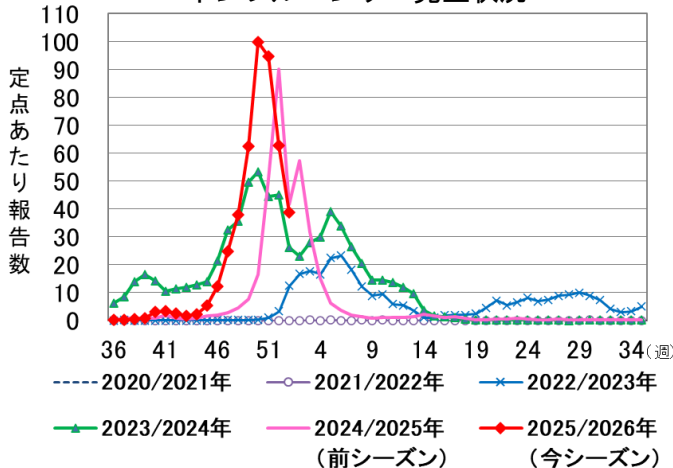
報告数は8人(0.67)で、前週比28%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.44)の約1.5倍であった。年齢群別は1歳から3歳が全体の半数を占めた。

【咽頭結膜熱】

報告数は17人(1.4)で、前週比46%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.68)の約2.1倍であった。年齢群別は4歳から5歳が全体の約4割を占めた。

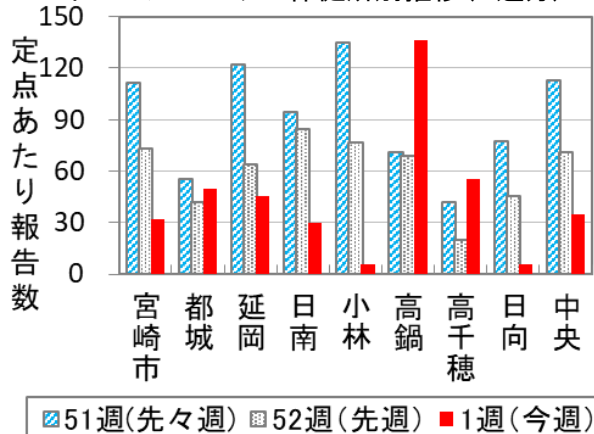
* 新型コロナウイルス感染症流行前5年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

インフルエンザ 発生状況

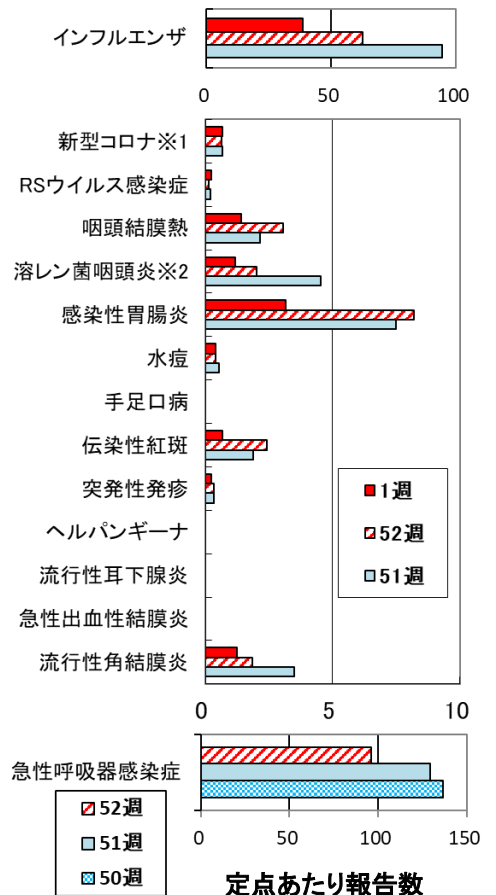


※2025年第15週からは定点医療機関数が58から28に変更

インフルエンザ 保健所別推移(3週分)



《3週間の推移》

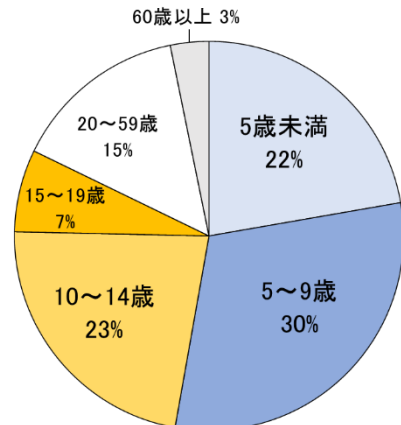


定点あたり報告数

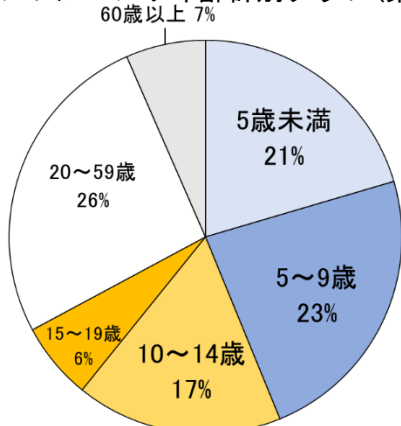
※1 新型コロナウイルス感染症

※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

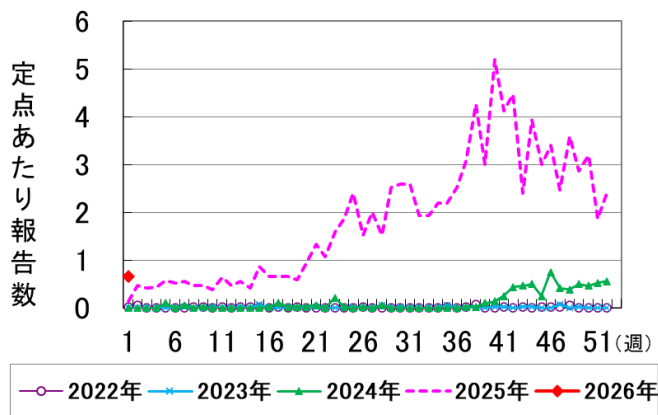
インフルエンザ年齢群別グラフ(第52週)



インフルエンザ年齢群別グラフ(第1週)

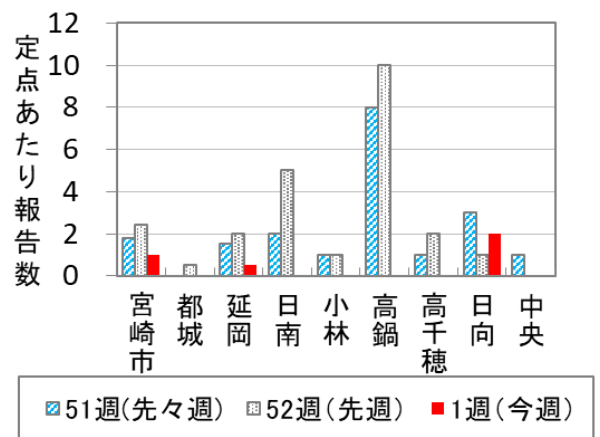


伝染性紅斑 発生状況

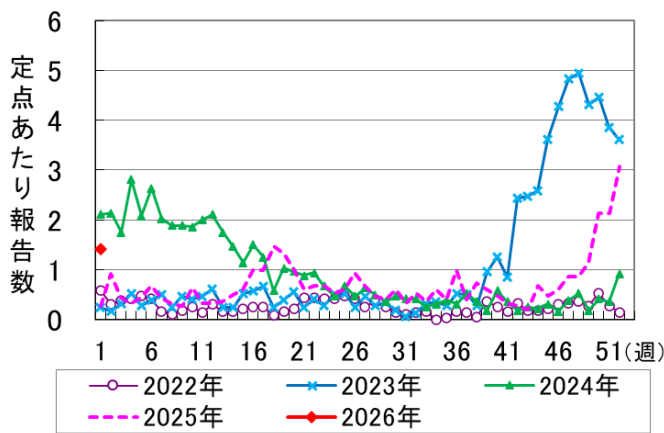


※2025 年第 15 週からは定点医療機関数が 36 から 15 に変更

伝染性紅斑 保健所別推移(3 週分)

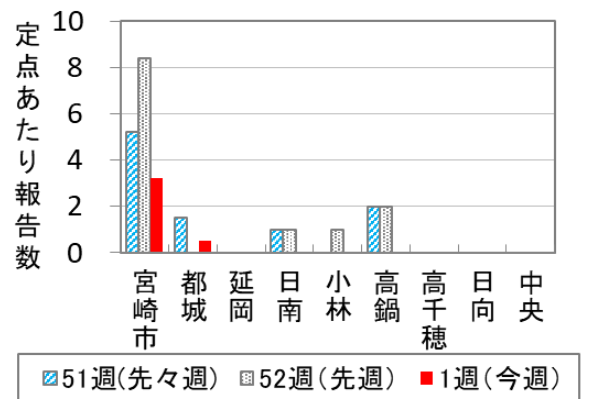


咽頭結膜熱 発生状況



※2025 年第 15 週からは定点医療機関数が 36 から 15 に変更

咽頭結膜熱 保健所別推移(3 週分)



★基幹定点からの報告★

●第 52 週

○マイコプラズマ肺炎：報告数は 1 例(定点当たり 0.14)で、日向保健所から報告があった。年齢は 5～9 歳であった。

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：報告数は 1 例(定点当たり 0.14)で、高鍋保健所から報告があった。年齢は 5～9 歳であった。

●第 1 週

○マイコプラズマ肺炎：報告数は 1 例(定点当たり 0.14)で、宮崎市保健所から報告があった。年齢は 5～9 歳であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	52週	1週
宮崎市	インフルエンザ(73.3)、 咽頭結膜熱(8.4)、水痘(1.2)、 伝染性紅斑(2.4)	インフルエンザ(31.8)、 咽頭結膜熱(3.2)
都城	インフルエンザ(42.0)	インフルエンザ(50.0)
延岡	インフルエンザ(63.7)、 伝染性紅斑(2.0)	インフルエンザ(45.7)
日南	インフルエンザ(84.5)、 伝染性紅斑(5.0)	インフルエンザ(30.0)
小林	インフルエンザ(76.5)	なし
高鍋	インフルエンザ(69.0)、 伝染性紅斑(10.0)	インフルエンザ(136.0)
高千穂	インフルエンザ(20.0)、 伝染性紅斑(2.0)	インフルエンザ(55.0)
日向	インフルエンザ(45.5)、 感染性胃腸炎(25.0)	伝染性紅斑(2.0)
中央	インフルエンザ(71.0)	インフルエンザ(35.0)

※流行警報レベル開始基準値※

・インフルエンザ(30)
・咽頭結膜熱(3)
・感染性胃腸炎(20)
・伝染性紅斑(2)

※流行注意報レベル基準値※

・インフルエンザ(10)
・水痘(1)

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部）

★急性呼吸器感染症（Acute Respiratory Infection：ARI）

（2025 年第 51 週：12 月 15 日～12 月 21 日搬入分）

検出病原体			検出数
インフルエンザウイルス	A型	AH1pdm09	0
		AH3	8
	B型	ビクトリア系統	2
		山形系統	0
新型コロナウイルス			0
RSウイルス	A型		0
	B型		0
パラインフルエンザウイルス	1型		0
	2型		0
	3型		0
	4型		0
ヒトメタニューモウイルス			0
ライノウイルス			2
エンテロウイルス			0
アデノウイルス			0
検出せず※2			4
受付検体数			16

○ 急性呼吸器感染症（ARI）※¹サーベイランス検体について、急性呼吸器感染症サーベイランス遺伝子検査マニュアルに従い、検査を実施した。

※1 急性呼吸器感染症（ARI）：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか 1 つ以上の症状を呈し、発症から 10 日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

※2 左記のいずれのウイルスも検出されなかった検体数を計上

（細菌・ウイルスについては 2026 年 1 月 5 日までに検出分）

★細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Salmonella enterica</i> subsp. <i>enterica</i> (O4:HUT)	40歳代	男	2025.12.7	発熱	便	2025.12.18

★ウイルス

報告なし

✚ 全国 2025 年第 51 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	244 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	47 例		
4類感染症	E型肝炎	13 例	A型肝炎	1 例	エムボックス	2 例
	オウム病	1 例	重症熱性血小板減少症候群	1 例	つつが虫病	32 例
	デング熱	1 例	日本紅斑熱	2 例	レジオネラ症	26 例
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	9 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	9 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	5 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	28 例	後天性免疫不全症候群	9 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	5 例	侵襲性肺炎球菌感染症	41 例	水痘(入院例)	8 例
	梅毒	138 例	播種性クリプトコックス症	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	4 例
	百日咳	377 例	麻しん	1 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 93%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。また、急性呼吸器感染症の報告数は前週比 96%とほぼ横ばいであった。

インフルエンザの報告数は 126,127 人(32.7)で前週比 89%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(9.6)の約 3.4 倍であった。宮崎県(94.8)、鹿児島県(76.5)、福岡県(63.7)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 7 割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は 1,191 人(0.51)で前週比 88%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.48)の約 1.1 倍であった。鹿児島県(2.6)、山口県(2.2)、佐賀県(2.2)からの報告が多く、年齢群別では 3 歳から 6 歳が全体の約 6 割を占めた。

咽頭結膜熱の報告数は 750 人(0.32)で前週比 107%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.66)の約 0.5 倍であった。宮崎県(2.1)、島根県(1.2)、愛媛県(0.8)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約半数を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015－2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

疾病名		第51週	第52週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2653	1752	660	168	191	169	153	138	40	91	142
	定点当り	94.75	62.57	73.33	42.00	63.67	84.50	76.50	69.00	20.00	45.50	71.00
新型コロナウイルス感染症	報告数	19	18	5	3	2	1		4	2		1
	定点当り	0.68	0.64	0.56	0.75	0.67	0.50	0.00	2.00	1.00	0.00	0.50
RSウイルス感染症	報告数	3	2	1				1				
	定点当り	0.20	0.13	0.20	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	32	46	42			1	1	2			
	定点当り	2.13	3.07	8.40	0.00	0.00	1.00	1.00	2.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	68	30	7	8	3	3	3	5	1		
	定点当り	4.53	2.00	1.40	4.00	1.50	3.00	3.00	5.00	1.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	112	123	26	12	23	5	12	17	1	25	2
	定点当り	7.47	8.20	5.20	6.00	11.50	5.00	12.00	17.00	1.00	25.00	2.00
水痘	報告数	8	6	6								
	定点当り	0.53	0.40	1.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	28	36	12	1	4	5	1	10	2	1	
	定点当り	1.87	2.40	2.40	0.50	2.00	5.00	1.00	10.00	2.00	1.00	0.00
突発性発しん	報告数	5	5	1		2	1	1				
	定点当り	0.33	0.33	0.20	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	21	11	5	1	5						
	定点当り	3.50	1.83	1.67	0.50	5.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	1								1	
	定点当り	0.43	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		1.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	1						1			
	定点当り	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	

2025年 第51週(12月15日～12月21日)

		第50週	第51週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
急性呼吸器感染症	報告数	3821	3620	1097	342	502	294	357	285	87	309	347
	定点当り	136.46	129.29	121.89	85.50	167.33	147.00	178.50	142.50	43.50	154.50	173.50

ARI定点:28、小児科定点:15(ARI定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2025年 第1週～52週 保健所受理分)

2類感染症	結核	144例(6)		
	腸管出血性大腸菌感染症	34例		
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	1例
	つつが虫病	22例(1)	デング熱	2例
	レジオネラ症	8例	レプトスピラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	4例	ウイルス性肝炎	2例
	急性脳炎	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	17例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	22例
	梅毒	117例	播種性クリプトコックス症	1例
	百日咳	1,414例(2)		
			重症熱性血小板減少症候群	7例
			日本紅斑熱	33例
			カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3例
			後天性免疫不全症候群	5例(1)
			水痘(入院例)	3例
			破傷風	3例

()内は今週届出分、再掲

疾病名		第52週	第1週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1752	929	254	200	137	60	6	136	55	11	70
	定点当り	62.57	38.71	31.75	50.00	45.67	30.00	6.00	136.00	55.00	5.50	35.00
新型コロナウイルス感染症	報告数	18	16	3	3	1	1		5	3		
	定点当り	0.64	0.67	0.38	0.75	0.33	0.50	0.00	5.00	3.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	報告数	2	3	3								
	定点当り	0.13	0.25	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	46	17	16	1							
	定点当り	3.07	1.42	3.20	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	30	14	6	6	1	1					
	定点当り	2.00	1.17	1.20	3.00	0.50	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	123	38	13	16	3	1				5	
	定点当り	8.20	3.17	2.60	8.00	1.50	1.00	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00
水痘	報告数	6	5	3	1	1						
	定点当り	0.40	0.42	0.60	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	36	8	5		1					2	
	定点当り	2.40	0.67	1.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00
突発性発しん	報告数	5	3			1	1				1	
	定点当り	0.33	0.25	0.00	0.00	0.50	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	11	5	2	3							
	定点当り	1.83	1.25	0.67	3.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	1	1								
	定点当り	0.14	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1										
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

2025年 第52週(12月22日～12月28日)												
		第51週	第52週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
急性呼吸器感染症	報告数	3620	2686	882	276	301	240	207	254	68	226	232
	定点当り	129.29	95.93	98.00	69.00	100.33	120.00	103.50	127.00	34.00	113.00	116.00

ARI定点:24、小児科定点:12(ARI定点を兼ねる)、眼科定点:4、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2026年 第1週 保健所受理分)

2類感染症	結核	1例(1)
5類感染症	百日咳	1例(1)

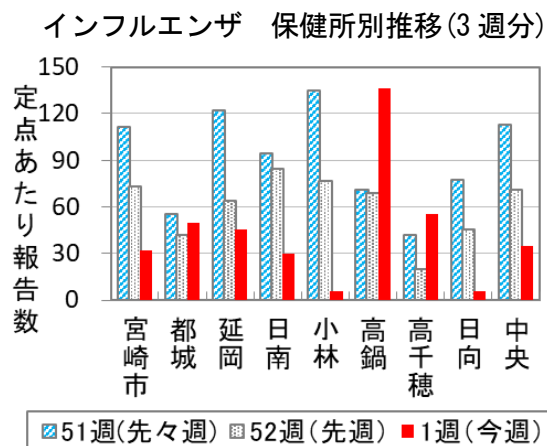
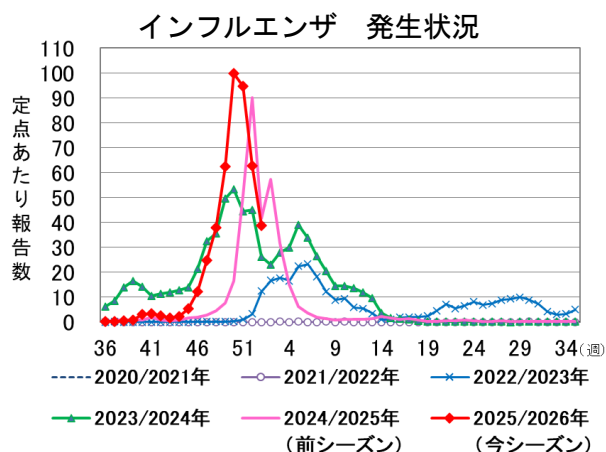
()内は今週届出分、再掲

インフルエンザ情報《県内第 52・1 週、全国第 51 週（再掲）》

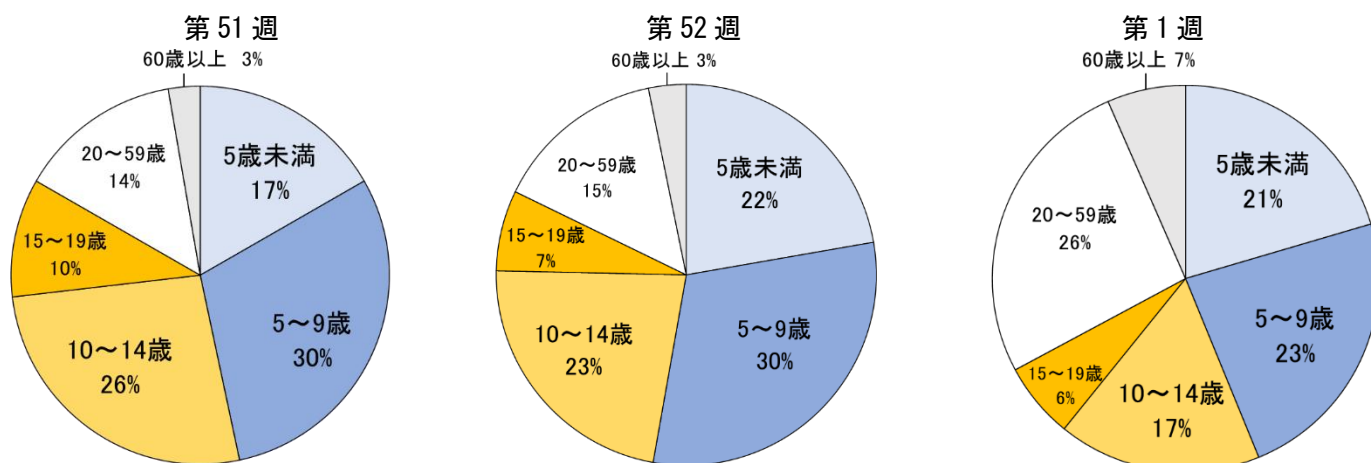
□ 県内第 52 週、1 週インフルエンザ発生動向

第 52 週(2025 年 12 月 22 日～12 月 28 日)は 1,752 人(62.6)の報告があった。前週比 66%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(14.0)の約 4.5 倍であった。第 1 週(2025 年 12 月 29 日～2026 年 1 月 4 日)は 929 人(38.7)の報告があった。前週比 62%と減少した(年末年始含む)。例年同時期の定点あたり平均値*(23.7)の約 1.6 倍であった。

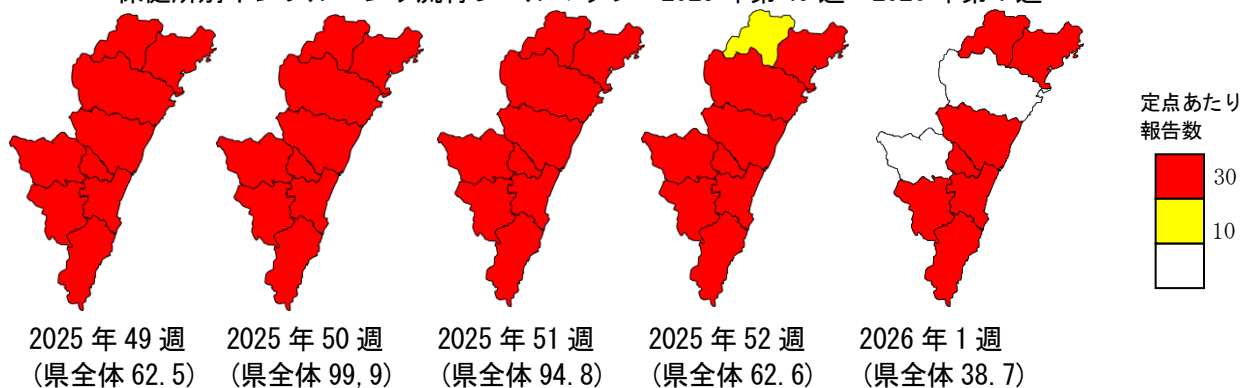
* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015～2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値



インフルエンザ 年齢群別グラフ



保健所別インフルエンザ流行レベルマップ 2025 年第 49 週～2026 年第 1 週



□ 全国第 51 週インフルエンザ発生動向

第 51 週(2025 年 12 月 15 日～12 月 21 日)は 126,127 人(32.7)の報告があった。前週比 89%と減少した。宮崎県(94.8)、鹿児島県(76.5)、福岡県(63.7)からの報告が多かった。